

技術資料（TDS）

作成日 2025/6/19

・ 特徴

アケミ マーブルフィラー1000 スパットルS はスチレン含有の不飽和ポリエステル樹脂をベースとし、無機質充填剤を混合した高粘度タイプの2液性製品です。

特性

- － 高粘度なので垂直面に使用可能
- － 速硬化性（10～20分）
- － 硬化物は成形性が良く加工が容易
- － ツヤ出し作業が容易
- － 最高 70～80℃までの高温まで優れた耐久性を有する
負荷のない（荷重がかからない）所であれば最高 100～110℃の高温下でも優れた耐久性を有する
- － 優れた耐水性、耐油性

・ 適応範囲

アケミ マーブルフィラー1000 スパットルS は主に自然石などの穴埋めや補修に使用されます。

高粘度タイプなので垂直面に使用しても液だれせず、角や大きな穴を埋めることができます。

アケミ 着色ペーストを加える事により、簡単にお好みの色合いに着色することができます。

アケミ マーブルフィラー1000 スパットルS はアンカーを打ち込む際に、アンカーピンとアンカーピン用スリーブを固定するのにも使用可能です。

・ 使用方法

1. 被着材料表面の水分と汚れを除去します。接着面を荒し、完全に乾燥させてください。
2. 着色にはアケミ 着色ペーストを最大 5%まで添加できます。
アケミ マーブルフィラー1000 透明エクストラリキッドを混合し適度な粘度にて使用することができます。
3. 硬化剤を主剤 100g に対し 1～4g（最大 4%）使用します。（チューブから 4～5cm 出したものが 1g 相等）
4. 主剤と硬化剤をしっかりと混ぜます。混合後 3～10分（20℃）で作業を終えてください。
硬化剤の添加量により硬化速度が変わります。
5. 10～20分で表面が硬化し、次の作業をすることができます。
6. 温めると硬化速度を早め、温度を下げると硬化速度が遅くなります。
7. 使用道具は洗浄し清潔にしてください。

・ 特記事項

- － 手袋を使用し手を保護してください。
- － 硬化剤を 4%以上混合すると表面硬化が悪くなります。
- － 硬化剤を 1%以下にし、低温（5℃以下）になると硬化がかなり遅くなります。
- － 硬化収縮があるので接着面はできるだけ薄く（最大2mm）してください。

- 硬化収縮があるのでより大きな穴を埋めるときや角を肉付けするときは可能な限り硬化剤を少量にしてください。
- 保管状態が悪いと硬化物に良い特性が得られません。冷暗所で保管してください。
- DIN 18516-3 に記載されているように、本製品をアンカーと穴内に充填する場合、製品の凝集力は DIN EN 12058 に準拠して凍結融解サイクルに対する耐性があり、屋外用途に適しています。
- コンクリートなどのアルカリ性の建材と不飽和ポリエステルとの相性は悪く劣化が進みやすくなります。
- 一度硬化した硬化物は溶解剤でも取り除くことはできません。
高温（200℃以上）にて物理的に取り除くことは可能ですが接着面等損傷の可能性があります。
- 適正使用により硬化した硬化物は健康を害することはありません。

・ 技術データ

色	淡いベージュ グレージュ 白 黒
比重	1.75～1.80 g/ cm ³
可使時間（硬化剤を混合してから使用できる時間（分））	
a) 20℃（雰囲気温度）の場合 1%の硬化剤 2%の硬化剤 3%の硬化剤 4%の硬化剤	8-10 分 5-6 分 4-5 分 3-4 分
b) 2%の硬化剤添加の使用 10℃（雰囲気温度） 20℃（雰囲気温度） 30℃（雰囲気温度）	10-12 分 5-6 分 2-3 分

硬化7日後（常温）の材料の特性値

引張り強度 DIN EN ISO 527 :	15-20 N/mm ²
圧縮強度 DIN EN ISO 604 :	75-85 N/mm ²
曲げ強さ DIN EN ISO 178 :	25-35 N/mm ²

凍結融解サイクル56回後（DIN EN 12058に準拠）材料の特性値

圧縮強度 DIN EN ISO 604 :	75-85 N/mm ²
曲げ強さ DIN EN ISO 178 :	25-35 N/mm ²

・ 保管期間

直射日光を避け、湿気のない冷暗所で元の容器で1年。

- ・ 健康と安全

この製品の使用前に安全データシートをご一読ください。

- ・ 重要な注意事項

使用に当たっては、必ず予備テストを行い確認の上、実際の使用をしてください。